

若芽の出づる

(平成三年度寮歌)

柴田一君 作歌・作曲

一

若芽の出づる早春に
孤影も辞せぬ若人の
尖風躰を貫けば
漲る大志の息吹有り

二

万物謳歌う盛夏なれど
榮華の闇部忘るまじ
凱風四界を覆へども
鬼哭の嘆きは心を凍て

三

紅葉吠ゆる秋の窓
落葉瓢の様を見む
疾風怒濤の世なればこそ
真理の迪を一筋に

四

氷雪猛る嚴冬は
心膽練磨の時節かな
烈風大地を劈けど
揺るがぬ我がこの宿居